

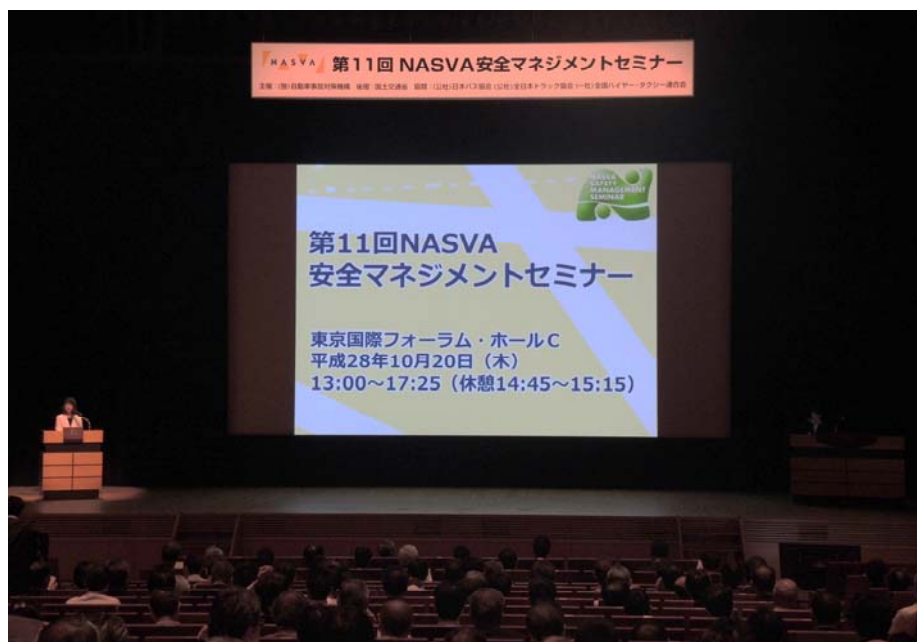
NASVAプレスリリース

平成28年11月2日

独立行政法人 自動車事故対策機構
安全指導部 西川、山本
電話 03(5608)7610

「第11回NASVA安全マネジメントセミナー」開催報告

～10月20日東京国際フォーラムに1,137名の方々にご来場いただきました～



NASVA（独立行政法人自動車事故対策機構 理事長 鈴木秀夫）は、平成28年10月20日(木)に東京国際フォーラムにおいて、国土交通省の後援、公益社団法人日本バス協会、公益社団法人全日本トラック協会及び一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会の協賛により『第11回NASVA安全マネジメントセミナー』を開催し、おかげさまで過去最高となる1,137名の方々にご来場いただきました。



来賓挨拶
国土交通省 藤井自動車局長

本セミナーは、今年で11回目を迎え、引き続き、運輸安全マネジメント制度の趣旨を広く周知・浸透させていくことが必要との認識のもと、原点(初心)に立ち返って、利用者の「安心」を得るための運輸事業の「安全」を考える機会と致したく開催させていただきました。

まずは、主催者挨拶に続いて、本セミナーをご後援いただい

た国土交通省の藤井直樹自動車局長にご挨拶をいただいた後、前半の最初の講演は、基調講演として、国土交通省自動車局安全政策課長 平井隆志 氏より、『事業用自動車の安全対策について』をテーマとして、軽井沢スキーバス事故を受けた対策をはじめ、事業用自動車の安全対策についてご講演いただきました。

続いて、特別講演として、一般社団法人日本自動車部品工業会ドライブレコーダー部会長 増田一英 氏より、『ドライブレコーダー活用による安全運転支援について』をテーマとして、ドライブレコーダーの活用方法等について、実践的な内容と最新の技術を交えながらご講演いただきました。



更に、取組事例報告として、東栄運輸株式会社代表取締役社長 添野和良 氏より、『安全への、風を感じる。風を造る。』をテーマとして、ご自身の実体験を交えながら安全確保のための具体的な取組状況をご報告いただきました。



後半では、基調講演として、国土交通省観光庁参事官 黒須卓 氏より、『「観光先進国」の実現に向けたクルマのあり方について』をテーマとして、自動車分野における、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、「観光先進国」の実現に向けた取組みについてご講演いただきました。

続いて、特別講演として、ホスピタリティ研究家、ザ・リッツ・カールトンカンパニーLLC公認親善大使 井上富紀子 氏より、『おもてなしの心が会社を変える』をテーマとして、お客様の立場に立った“真のおもてなしの心”の実践を説いていただき、仕事と組織を変えるヒントをご教示いただきました。



最後に、取組事例報告として、実用興業株式会社代表取締役社長 坂本篤史 氏より、『運行管理者のひとことって、ほんとうに大事です！！』をテーマとして、乗務員との模擬点呼を交えながら安全確保のための具体的な取組状況をご報告いただきました。



基調講演 黒須卓 氏



取組事例報告 坂本篤史 氏

ロビーでは、安全対策に取り組まれている事業者様に一層の安全意識を高めていただくため、交通事故被害者等の生命の重みを伝える「ミニ・生命（いのち）のメッセージ展」を開催しました。

また、安全マネジメント支援ツール（デジタル式運行記録計、映像記録型ドライブレコーダー、アルコール検知器、SAS(睡眠時無呼吸症候群)スクリーニング検査機器等)の展示・紹介を行いました。



支援ツール機器メーカー等による展示・紹介



ミニ・生命（いのち）のメッセージ展

さらに、NASVAにおける被害者援護業務の一環として行っている、交通遺児友の会の絵画コンテスト入賞作品や重度後遺障害者の方々による創作作品等の展示を通じて、自動車事故で保護者を亡くし、あるいは車いすでの生活を余儀なくされた方々が、様々な活動を通して前進されている現況を知っていただきました。



また、自動車アセスメント業務の一環として、ISO-FIX 対応チャイルドシートの展示を行うとともに、パネル・パンフレット・タブレット端末等によりNASVAにおける各種業務の紹介を行いました。



なお、NASVAでは、「国土交通省認定セミナー（安全マネジメント関係講習会）」を全国50支所において引き続き開催し、運送事業者の皆様に安全に関する有益な情報を継続的に提供してまいります。併せて、「安全マネジメントコンサルティング」、「運輸安全マネジメント評価」、「ISO39001 体制構築支援コンサルティング」事業を通じて、運送事業者の皆様の安全性向上を支援させていただきます。

以上